

Smart DUAL Lock 取付マニュアル

<第3版>

本書は必要な時にいつでもご覧になれるよう、
お手元で大切に保管してください。

作業上の注意

- 作業前に必ず取付マニュアルと取扱説明書をよく読み、理解してから作業してください。
- 必ず建物の所有者や管理者の許可を得てから作業してください。
- 扉に加工を行う場合、必ず防火設備及び特定防火設備ではないことを確認してください。
- 作業中はドアをドアストッパーで固定し、閉まらないようにしてください。
- 電動ドライバーは使用しないでください。ネジの締めすぎやネジ山をつぶす原因になります。
- ネジや小さな部品を紛失しないよう、整理整頓された状態で作業をしてください。
- 取り外したサムターンは大切に保管してください。原状復帰や緊急対応時に必要です。

安全に関する表示

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
右記の表示で区分し、説明しています。

取扱いを誤った場合、傷害を負う等危険
な状態が生じることが想定される場合

図記号の説明

お守りいただく内容を右記の表示で区分し、
説明しています。

製品の取り扱いにおいて、
必ず行う内容

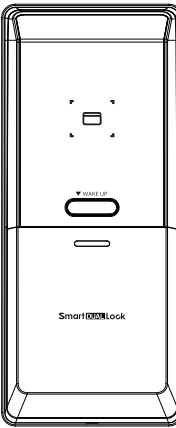
製品の取り扱いにおいて、
禁止する内容

取付準備

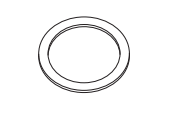
部品の準備

取付に必要な部品を用意してください。必要な固定用部品はドアの仕様により異なります。

ICマルチリーダー



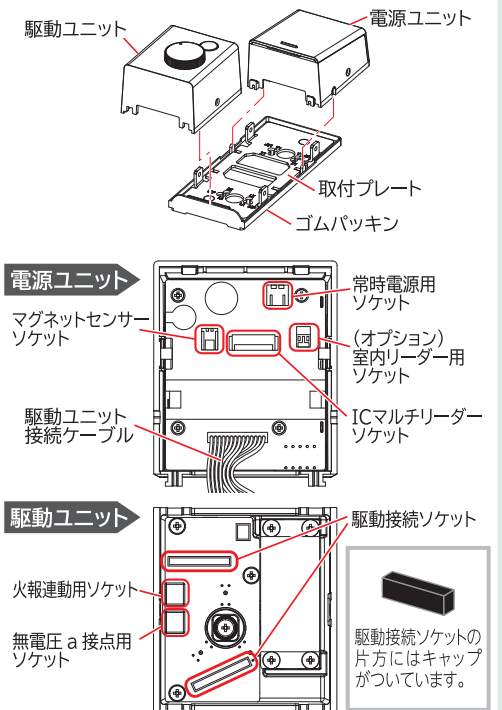
電動サムターン本体



機器の分解

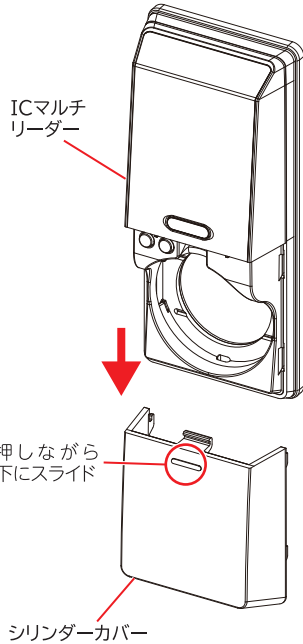
●電動サムターン本体分解図

電動サムターン本体をユニットごとに分解します。



●ICマルチリーダー分解図

シリンドーカバーの赤枠部分を
押し込み、下側にスライドします。

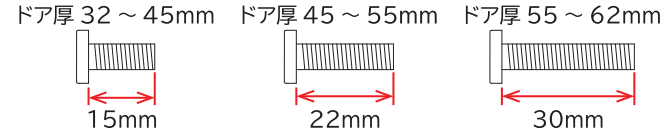


●固定用部品の種類

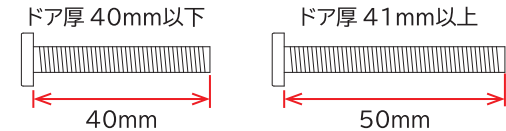
固定用部品はドアの仕様および厚み(※)に合わせて使用してください。
※ドア厚はあくまでも目安です。設置ドアに適したビス・連結シャフトをお選びください。

プレート固定用ビス

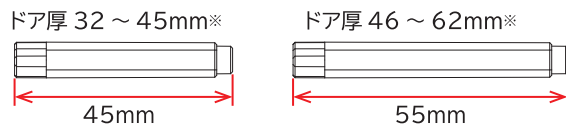
MIWA LA 用



MIWA LSP 用 GOAL LX 用



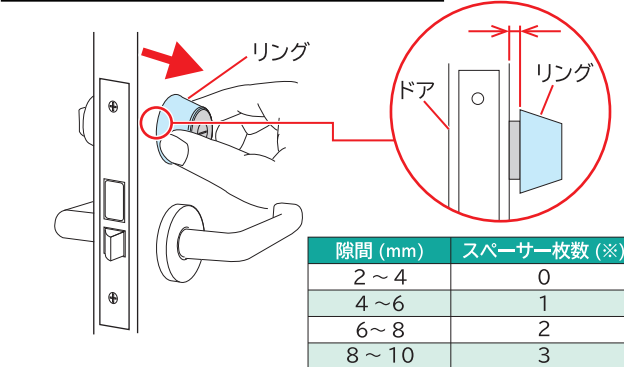
連結シャフト



※上記の連結シャフトの適応ドア厚は MIWA LA 錠の場合の目安です。

スペーサーの準備

キーシリンダーのリングを引っ張り、
ドアとリングの隙間を測定します。



※ 数値は目安です。扉と鍵ケースにより調整枚数は異なります。

設備の確認

取付作業前に必ずドアおよび鍵の状態を点検してください。
ドアの建付けが悪いと、駆動ユニットの耐久性が著しく損なわれます。

[確認内容]

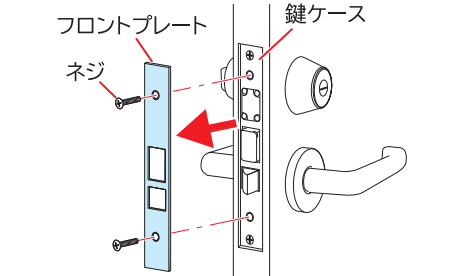
- ドアが自然に閉まった状態で、スムーズに施錠 / 解錠ができる。
- ドアを閉めたとき、リバウンドやスイングしない。
- デッドボルトとストライクは接触していない。
- デッドボルトに錆や汚れはない。

1. ICマルチリーダーのドアへの取付

1. シリンダー、サムターンの取外し

作業中はドアを固定し、閉まらないよう
注意に注意してください。

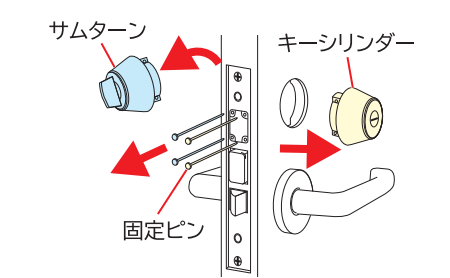
1 鍵ケースのネジを緩め、フロントプレートを取り外します。



固定ピンを抜くときは、必ずシリンダー
注意とサムターンを手で押さえてください。

2 マイナスドライバー(※)でキーシリンダー側の
固定ピン(2本)を抜き、キーシリンダーを取り外します。

3 マイナスドライバー(※)でサムターン側の固定
ピン(2本)を抜き、サムターンを取り外します。
※ 精密ドライバー推奨

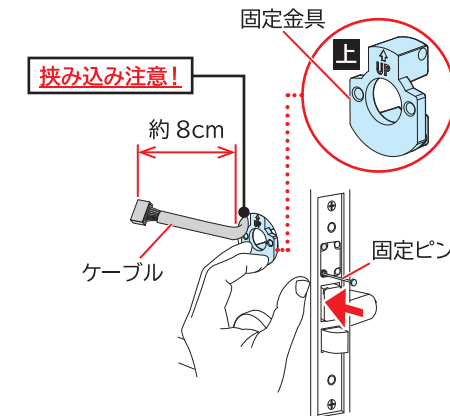


2. 電動サムターン本体の取付

1. 固定金具の取付

固定金具でケーブルを挟み込まないよう、
注意してください。

1 固定金具のUP側を上にし、サムターン穴から
鍵ケースの穴に取り付けます。
2 固定金具をしっかり指で押さえ、固定ピン(2
本)で固定します。
3 ケーブルが約8cm出ていることを確認します。



2. バックセットの確認

バックセット(※)を確認します。

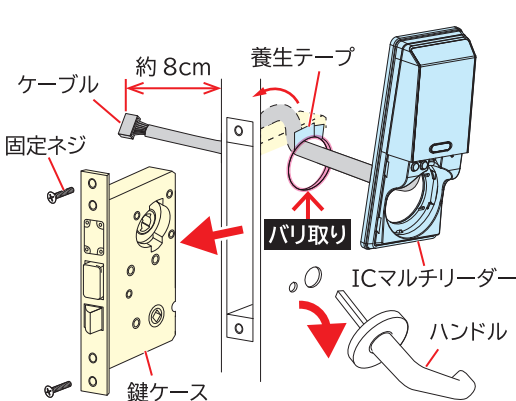


2. ICマルチリーダーの取付

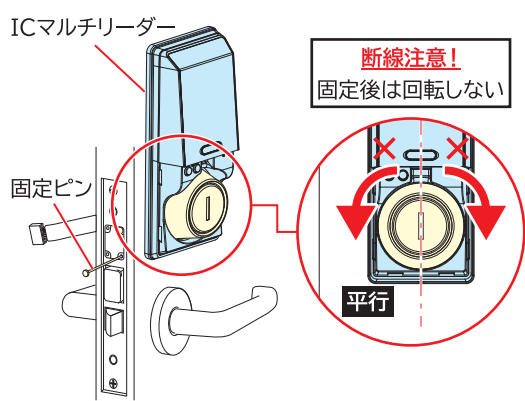
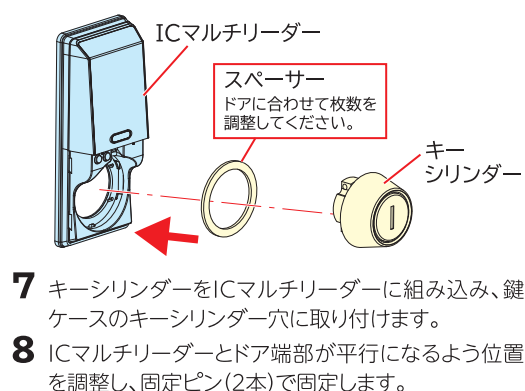
ケーブルを傷めないようヤスリでキーシリ
ンダーの穴のエッジを取り除いてください。

ICマルチリーダーを固定後に回転調整しない
でください。ケーブルが断線します。

1 ケーブルを通す隙間がない場合は、以下の手順で鍵
ケースを取り外します。
a. メーカーの取扱説明書を参照し、ドアハンドルを
取り外します。
b. 鍵ケースの固定ネジを緩め、鍵ケースを取り外し
ます。
2 キーシリンダーの穴にエッジがある場合は、ヤスリで
バリ取りをします。
3 キーシリンダーの穴の上部に養生テープを約2cm
貼り付けます。
4 ICマルチリーダーのケーブルを、キーシリンダー側か
らサムターン側の穴へ通します。
ケーブルは極力鍵ケースの上部を通し、サムターン
側へは約8cmの長さを確保してください。
5 鍵ケースとハンドルを取り外した場合は、元に戻し
ます。



6 キーシリンダーとドアの間に隙間がある場合は、キー
シリンダーとICマルチリーダーの間にスペーサーを
挟み込んでください。

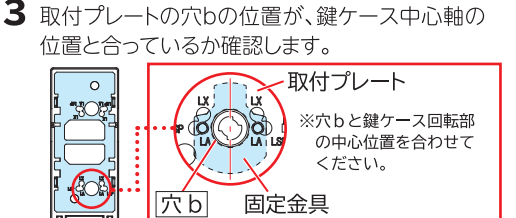
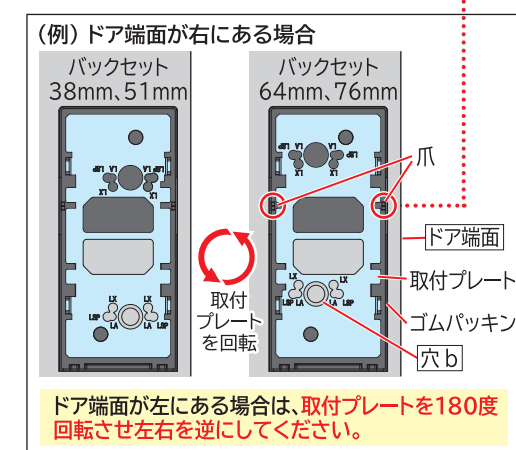


MIWA LA タイプ

3. 取付プレートの取付

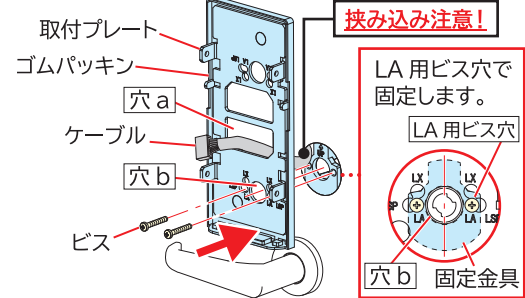
取付プレートを固定するときは、ビスを強く締め付け
ないでください。強く締め付けると、ドア板が変形し
ます。ICマルチリーダーが動かなくなる程度で十分です。

1 マグネットセンサー取付位置のゴム
パッキンの爪をカッターで切り取り
ます。
2 バックセットに合わせてゴムパッキ
ンに取付プレートを取り付けます。
下記例をご参照ください。



以降の手順は裏面「3. 電源ユニット・駆動ユニットの取付」を参照してください。→

4 ICマルチリーダーのケーブルを取付プレートの穴a
に通します。
5 固定金具の穴と穴bが重なる位置に取付プレート
を取り付け、LA用ビス(2本)で固定します。
ビスはドア厚に合う長さのものを使用してください。



6 連結シャフトを穴bに差し込みます。
連結シャフトと鍵ケースの回転部がかみ合うよう、
向きを調整してください。

